



## 団体交渉開催しました！

No.2

### 八地申第 1 号 JR 東労組八王子地本第 28 回定期大会発言に基づく申し入れ

#### 組合の主張

##### 第 3 項

■みどりの窓口は機器では対応できない需要があり、多くのお客さまが必要とされている。窓口の削減により現存の窓口においてお客さまの徒列が増大し、サービス低下につながっている。今後の展望を示し、徒列を解消できる販売体制をつくり出すこと。

- ・八王子管内で臨時で開けている窓口は？
- ・立川では閉めていた窓口が常時稼働している状態である。
- ・券売機の機能増強の中身は？
- ・窓口閉鎖等会社施策とお客さまの需要が一致していないから徒列ができるのでは。現場で働いている社員が対応で苦勞している。改善に向けて取り組んでいただきたい。

##### 第 4 項

■青梅～奥多摩間のワンマン運転について、運転士が、運転・ドア操作・放送案内・無人駅での車いす対応と役割が多くあることから、集中力を維持するために連続 2 往復の行路を見直すこと。

- ・青梅～奥多摩連続二往復行路の見直しは？

#### 会社の主張

○みどりの窓口の体制について、将来的に窓口には抛らない販売体制をめざすことには変わりはないが、現在の窓口の混雑状況を踏まえ、これ以上の縮減は一旦見合わせることにした。また、窓口を閉鎖または縮小した一部の駅においては、可能な場合は多くのご利用が見込まれる日や時間帯を中心に臨時的窓口開設を行っていく。引き続き、みどりの窓口にお並びいただかなくともスムーズにきっぷを購入いただけるよう、インターネット等によるチケットレスサービスを推進するとともに、指定席券売機の機能増強等、必要な対応を検討・実施していく考えである。

- ・現時点ではない。お客さまの動向等見ながらフレキシブルに対応していく。
- ・インターネットでの販売促進等行いながらフレキシブルに対応していく。
- ・現段階で示せるものはない。お客さまの声等含めて検討していくという事もある。
- ・チケットレスサービスが浸透してきている。一時的に窓口閉鎖を取りやめて対応もしている。様々工夫し、チケットレスサービスの浸透に向けて努力していく。また、現状をしっかり調査した上で改善に向けて対応していく。

○乗務員勤務制度の趣旨を踏まえ、多様な働き方と効率性の実現を勘案しつつ、乗務割交番作成規程に基づき行路作成している。

- ・全てが効率的な行路設定となっているとは考えておらず、ダイヤ改正のタイミングで見直しを行っている。現段階では 2 往復については変わらない。

No.3 ～続く